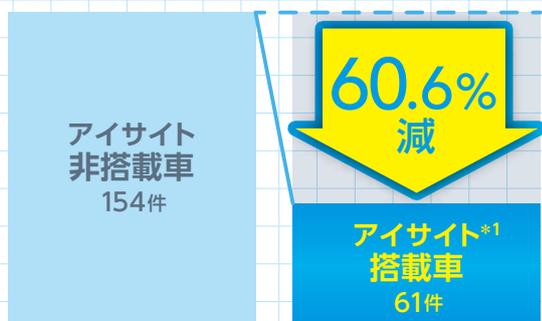


事故ゼロのクルマ社会を目指して。スバルの理想が、現実近づいてきました。



## アイサイト\*1搭載車は、非搭載車と比べ、事故発生率が 全体で6割も減っています。



### 事故総件数

(1万台当たり事故発生件数)



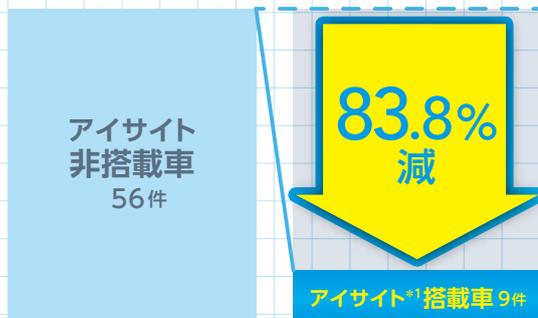
### 対車両事故

(1万台当たり事故発生件数)



### 対歩行者事故

(1万台当たり事故発生件数)



### 追突事故

(1万台当たり事故発生件数)

出典元：公益財団法人 交通事故総合分析センター (ITRADA)

この世界から交通事故を無くしたい、そんなスバルの想いが生んだ運転支援システム アイサイト。その優れた実力が事故発生率で明らかになりました。2010年から2014年に日本国内で販売したスバル車の人身事故件数について調査した結果、運転支援システム アイサイト\*1搭載車は非搭載車に対し、1万台当たり件数が、調査対象全体で約6割も減少していることがわかりました。また、車両同士の追突事故では約8割、対歩行者事故では約5割、それぞれ減少しています。アイサイト\*1搭載車は、すべての車種が最高ランクであるJNCAP「先進安全車プラス (ASV+)」\*2を獲得しており、今回の調査結果はその高い評価を裏付けるものとなっています。これからも、クルマを取り巻くすべての人の不安をなくし、クルマが持つ楽しさを深めるために、SUBARUの挑戦とアイサイトの進化を続けていきます。ぜひ、この機会に、アイサイト搭載車の優れた安全性能をご体感ください。

\* 1 アイサイト(ver2) 搭載車 \* 2 国土交通省と独立行政法人 自動車事故対策機構 (NASVA) が実施する予防安全性能アセスメント